



地域子育てネットワークだより

令和元年12月号

発行／兵庫県子育て応援ネット推進協議会事務局

〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1

兵庫県企画県民部男女家庭課

電話:(078)341-7711 内線 2798

E-MAIL: danjokatei@pref.hyogo.lg.jp

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk17/network-dayori.html



誰もが安心して子育てできる社会へ



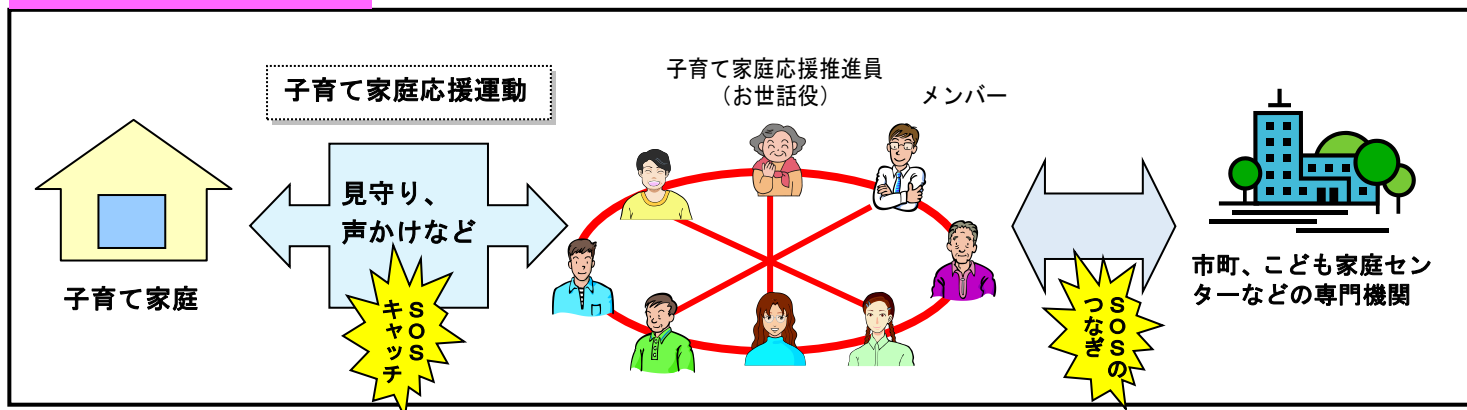
子どもを取り巻く環境への不安が増大している今日、より一層の子どもの安全確保のためには、家庭・学校での安全対策はもとより、それらを取り巻く地域が一体となって子どもを見守っていかねばなりません。

県では子育て応援ネット事業として、兵庫県地域女性団体ネットワーク会議構成団体（17団体）や、自治会、青少年関係団体、子ども会、PTA等の地域団体がネットワークを組み、子育て家庭への見守り、声かけ、子育て相談、イベント、登下校時のパトロールなどを行う子育て家庭応援運動を展開しています。

また、子育て家庭の親子のSOSを子育て家庭応援推進員や活動に賛同するメンバーが受け止め、市町やこども家庭センター、民生・児童委員、警察署等の関係機関へ連絡する取り組みなどを行っています。

【問い合わせ先】兵庫県男女家庭課 TEL: 078-362-4185

子育て応援ネット事業



電話相談窓口

| 区分 | 相談窓口 | 電話番号 | 区分 | 窓口 | 電話番号 |
|-----------------------|------------------------------------|--------------|--------------|--------------------|--------------|
| 児童虐待 相談 (通告・相談) | 児童虐待防止 24時間ホットライン | | 子育て 応援ネット | 神戸県民センター 県民・産業振興課 | 078-647-9091 |
| | 中央こども家庭センター | 078-921-9119 | | 阪神南県民センター 県民・産業振興課 | 06-6481-4629 |
| | 西宮こども家庭センター | 0798-74-9119 | | 阪神北県民局 県民課 | 0797-83-3154 |
| | 川西こども家庭センター | 072-759-7799 | | 東播磨県民局 県民課 | 079-421-9290 |
| | 姫路こども家庭センター | 079-294-9119 | | 北播磨県民局 県民・商工観光課 | 0795-42-9516 |
| | 豊岡こども家庭センター | 0796-22-9119 | | 中播磨県民センター 県民課 | 079-281-9197 |
| | 神戸市こども家庭センター | 078-382-2525 | | 西播磨県民局 県民活動支援課 | 0791-58-2341 |
| | 【夜間等】 | 078-382-1900 | | 但馬県民局 協働推進課 | 0796-26-3647 |
| | 児童相談所全国共通ダイヤル (管轄のこども家庭センターに転送) | 189 | | 丹波県民局 県民課 | 0795-73-0690 |
| | | | | 淡路県民局 県民・商工労政課 | 0799-26-2043 |

子育て 応援ネットの 活動紹介

声かけ・見守り活動
などで子育て家庭を
応援する「子育て
応援ネット」の各地
の取り組みを紹介
します。



まちの子育て ひろばの紹介



私たちのまち長田には多くの外国人が暮らしています。

長田にできた「新長田合同庁舎」の1階には兵庫県立神戸生活創造センターの地域に開かれた立派な料理教室があります。真陽婦人会は、ベトナムの子どもたちと一緒に「子どものお弁当づくり」を開催しました。ベトナムでは昼食は家に帰って食べるので、お弁当づくりの習慣がないそうで、子どもたちは、厚焼き卵作りなどに必死で取り組んでいました。

また、長田区連合婦人会では、数年前にカンボジアの小学校へ行き、200名の子どもたちに浴衣を着せて、やぐらを組んで、盆踊りを体験してもらったり、ディナーに招いたり、楽しく交流しました。カンボジアの子どもたちと日本の懸け橋になったのではと思います。

多様化していく社会の中で、地域の子どもの健やかな成長を願って、これからもさまざまな活動に取り組んでいきます。



神戸市婦人団体協議会理事
長田区連合婦人会会長
山下 淑子

丹波市にある認定こども園ふたばでは、地域に開かれたこども園を目指し、未就園児さんとその保護者が気軽に集い、子育てに関する相談や情報交換等を行う場として“すくすくひろば”を開設しています。

“すくすくひろば”では、ふれあい遊びやベビーマッサージ、親子で楽しめる製作やおもち作り、また各種講座参加の場を提供し、ひろばでの遊びや体験が、おうちに帰ってからでも楽しめるようにと考えています。また、子育て相談、園見学、こども園の様子や地域の情報提供なども随時行っています。

丹波市氷上町には他に3園のこども園があり、各園の“すくすくひろば”のお友達とも随時交流活動を実施しています。ひろばでの新しい出会いのなかで、いっぱい笑って、いっぱい話して、みんな一緒に子育てを楽しんでもらいたいと願い日々運営しています。

『お母さんの笑顔で子どもは安心！
お母さんが楽しいと子どもはもっと楽しい♪』

認定こども園ふたばすくすくひろば
子育て支援員 前川 浩子



小学校入学前に大切なワクチンを

県立こども病院名誉院長 中村 肇



連載

第143回

今年に入り、全国で麻疹患者が増加しています。麻疹は、感染力の極めて強い感染症です。麻疹にかかると38度前後の熱が数日続き、一旦解熱した後、再び、高熱とともに発疹が出現します。通常は、1週間から10日前後で回復しますが、ときに肺炎や脳炎を発症して重症化する場合があります。

麻疹ワクチンも風しんワクチンも、1回の接種で95%以上の子どもは免疫を得ることができますが、十分な免疫がつかなかった場合を考慮し、また、年数がたって免疫が下がってくるのを防ぐ目的で、接種回数が第1期と第2期の2回接種に変更となりました。

麻疹・風しん混合(MR)ワクチンの第1期予防接種は1歳から2歳の間に、また、第2期は、小学校就学前の1年間(4月1日から3月31日まで)となっていますが、最近の流行を考えると、できるだけ早い時期に予防接種を受けることです。定期の予防接種は、各市町において指定の期間内には無料で受けられます。